



# 「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第7回)」開催報告

企画部

危険物施設における保安設備等への新技術の活用を目的に、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会(第7回)」をWEB開催し、162名の方々にご参加いただきました。

## 1 概要

近年、様々な分野で監視カメラ技術、ドローン技術、IoT技術等の新たな技術が活用されています。

今後、危険物施設においても、これらの新技術を活用した保安設備等の導入や普及が見込まれることから、人の目に替わる点検手段、データを用いた危険予兆など、大規模危険物施設等における維持管理や災害早期発見についての方策として、これらの新技術を活用した保安設備等について、発表者と参加者の対話形式による研究会を不定期に開催しています。

## 2 開催日

日時：令和5年5月10日(水) 10時00分から12時00分まで

## 3 参加者(162名)

消防機関(18名)

事業所(133名)

その他(11名)

## 4 内容

〔(一社)日本非破壊検査工業会・渦電流試験ワーキンググループ、小坂大吾様(職業能力開発総合大学校准教授)及び当協会企画部による「渦電流探傷試験(ET)によるコーティング上からの溶接線検査への適用に向けた調査報告と今後の展望について」〕

## 5 実施状況

研究会は、WEB会議方式にて行われ、主にスライド資料を用いて発表されました。

はじめに、当協会企画部から研究の背景及びETの仕組みについて説明し、次に開発総合大学校、小坂准教授から令和4年度に実施した試験の結果についてご説明いただきました。また、今後継続して行く研究予定や、今年度の実験計画についても発表しました。

研究会終了後には、今後の研究予定や法令化に向けた動向など、たくさんのお問い合わせをいただき、盛況のうちに終了となりました。

当日の発表資料(抜粋)は以下のリンクからご確認ください。

<http://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html#ep01>

## 6 渦電流探傷試験の詳細について

これまでに実施した渦電流探傷試験に関する調査研究については、当協会ホームページ(下記URL)に報告書を掲載しておりますので、こちらも併せてご覧ください。

<http://www.khk-syoubou.or.jp/guide/research.html#infoArea>

## 7 次回開催予定

今後も不定期になりますが、「新技術を活用した危険物施設の保安設備等に関する研究会」をWEB開催していく予定です。詳細が決定次第、危険物保安技術協会のホームページに開催案内を掲載します。

### 【お問い合わせ先】

危険物保安技術協会 企画部企画課 田幡・陣鎌

電話 03-3436-2356 / FAX 03-3436-2251

E-mail [kikaku@khk-syoubou.or.jp](mailto:kikaku@khk-syoubou.or.jp)